

衣笠だより増刊号②

第2回 学校評価アンケートへの ご協力ありがとうございました。

年度末を迎え、各学年でまとめの時期を迎えていました。2月に回答していただいた第2回の学校評価の結果についてご報告いたします。今回も、Web上で回答していただきました。200家庭のうち、149の家庭に回答をいただき、回収率は約75%でした。ご協力ありがとうございました。ただ、回収率をもっと上げていく必要がありますので、今後の課題として、来年度へつなげていきたいです。

今年度は、新型コロナウイルスも5類へと引き下げられ、教育活動への制限は緩和されました。そんな中、子どもたちは日々の学習に一生懸命取り組み、すくすくと成長していってくれたと感じています。

今回の学校評価でいただいた保護者の方の思いや願いを真摯に受け止め、学校と家庭、地域が同じ目線で子どもの確かな学力・豊かな心・健やかな体を育していくことが重要だと考えます。今回の評価をもとに、今年度の成果と課題を整理し、来年度へ向けての準備を進めてまいります。

今後とも、衣笠小学校の学校運営にご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

令和6年3月15日
京都市立衣笠小学校
校長 畑 武巳
TEL:075-462-0034
Fax:075-462-0618
<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=101400>

「よく出来ている」と「大体出来ている」という評価結果の項目を合わせて「達成している」(出来ている)項目と考えています。

◆結果と改善策◆

<学習について>

学習に関しては、全体的に高い意識を感じられ、落ち込んでいることが多いです。

課題解決に向けて、めあてをもって学ぶこと、家庭での予習・復習で学びを定着させることなど、学びに対する主体的な姿が見られます。その一方で、学年が上がるにつれて、全体の場で自分の意見を発表する児童は限られてきています。自信のなさや恥ずかしさなどもあるかと思いますが、思いや考えを伝えることで、自分の世界も広がっていくと思います。これから社会の中でも、自分の考えを主張できることは必要な力だと感じています。子どもたちが主体となって、いきいきと表現し、学びを深めていくように、引き続き、授業改善に努めていきたいと思います。

GIGAスクール構想が始まり、3年が過ぎようとしています。本校でも、一人一台のメリットを最大限に生かせるように、学年に応じた授業内での活用方法を探ってきました。子どもたちの回答を見てみると、昨年度よりも少し上昇し、90%近くの児童がGIGA端末の操作方法には慣れてきたと答えています。“令和の文房具”と言われるGIGA端末には、まだまだ多くの可能性が秘められていると思います。今後も有効な活用方法を探究し、子どもたちの「情報活用能力」を育んでいきたいと思います。

<生活面について>

『楽しく学校生活を過ごしている』と回答している児童は、全体的にとても高い結果となりました。「明日も学校に行くのが楽しみ」だと思い、日々の学校生活を送っていることに安心しています。

『友だちと何かよくできる』や『きまりを守る』『自分からあいさつをする』についても、1年間を通して、できているという子が非常に多く、学校目標である『人を大切にする』ことを実践できていることをうれしく思います。

また、今年度からはたてわり活動(異学年集団での活動)を再開し、お昼休みと一緒に遊ぶ機会をつくりました。今年度は3回だけでしたが、様子を見ていると、高学年の児童が低学年の児童に対して非常に優しく接している姿がたくさんありました。高学年が学校のリーダーとして、よいお手本となることで、その思いや行動が学校全体に広がり、よい校風として引き継がれているように感じます。

第2回 学校評価アンケート(児童)の結果

低学年アンケート

	◎+○		□+△	
	第1回	第2回	第1回	第2回
たのしくがうせいかつをすごしている。	95.5%	↑ 99%	4.5%	1.0%
たのしくがいじゅうし、べんきょうしたこと がわかる。	93.6%	97.1%	6.4%	2.9%
クラスのなかでは、じしんがなくてもあん しんして、じぶんのいきんをはっぴょうで きる。	86.4%	85.4%	13.6%	14.6%
どちらうでなげださず、さいごまでがんば る。	93.6%	94.2%	6.4%	5.8%
ともだちと、やさしいきもちをもってな かよくできる。	97.3%	96.1%	2.7%	3.9%
じぶんからあいさつをしている。	89.1%	90.2%	10.9%	9.8%
がうこうやクラスのきまりをまもってい る。	98.2%	97.1%	1.8%	2.9%
そとでげんきにあそんでいる。	81.8%	82.5%	18.2%	17.5%
まいにち、いえでべんきょうをしている。	88.2%	87.3%	11.8%	12.7%
じぶんからすんではみがきやてあらい をし、けんこうにきをつけている。	93.7%	↓ 85.4%	6.3%	14.6%
コンピューターのつかいかたになれてき ている。		90.3%		9.7%

高学年アンケート

	◎+○		□+△	
	第1回	第2回	第1回	第2回
楽しく学校生活を過ごしている。	95.1%	94.0%	4.9%	6.0%
めあてをもって、積極的に学習してい る。	91.9%	92.2%	8.1%	7.8%
クラスの中では、自信がなくても安心し て、自分の意見を発表できる。	72.4%	↓ 61.2%	27.6%	38.8%
どちらうで投げ出さず、最後までがんば る。	95.1%	93.9%	4.9%	6.1%
友だちのいいところを見つけて、やさしい 気持ちをもってながよくできる。	98.4%	97.4%	1.6%	2.6%
自分から元気にあいさつをしている。	89.5%	91.4%	10.5%	8.6%
学校やクラスのきまりを守っている。	96.7%	96.5%	3.3%	3.5%
外で元気に遊んでいる。	68.3%	↓ 58.6%	31.7%	41.4%
毎日、家で勉強をしている。	78.8%	↑ 81.9%	21.2%	18.1%
自分から進んではみがきや手洗いをし、 健康に気をつけている。	78.8%	↑ 93.9%	21.2%	6.1%
GIGA端末の操作方法やGIGA端末を 使った学習に慣れてきている。		87.9%		12.1%

第2回 学校評価アンケート(保護者・教職員)の結果

保護者アンケート	◎+○		□+△	
	第1回	第2回	第1回	第2回
楽しく学校生活をすごしている。	95.5%	96.7%	4.5%	3.3%
めあてをもって、積極的に学習している。	88.2%	85.3%	11.8%	14.7%
クラスの中では、自信がなくても安心して、自分の意見を発表できる。	81.0%	82.5%	19.0%	17.5%
途中で投げ出さず、最後までがんばる。	88.2%	89.9%	11.8%	10.1%
友だちのいいところを見つけ、やさしい気持ちをもってなかよくできる。	95.4%	96.0%	4.6%	4.0%
自分から元気にあいさつをしている。	80.3%	81.2%	19.7%	18.8%
学校やクラスのきまりを守っている。	98.1%	97.3%	1.9%	2.7%
外で元気に遊んでいる。	77.0%	78.5%	23.0%	11.5%
自分から進んで歯みがきや手洗いをし、健康に気をつけている。	81.6%	77.8%	18.4%	12.2%
GIGA端末の操作方法やGIGA端末を使った学習に慣れてきている。		97.3%		2.7%

	◎+○		□+△	
	第1回	第2回	第1回	第2回
おたよりやホームページなどで子どもの様子や学校の取組が伝わっている。	84.9%	↑ 90.6%	15.1%	9.4%
学校と家庭が子どものことを相談できている。	89.5%	90.6%	10.5%	9.4%
子どもが基本的な生活習慣を身につけている。	92.1%	96.0%	7.9%	4.0%
子どもが家庭学習や読書の習慣を身につけていている。	74.4%	74.5%	25.6%	25.5%

教職員アンケート	◎+○		□+△	
	第1回	第2回	第1回	第2回
楽しく学校生活をすごしている。	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
めあてをもって、積極的に学習し、学習内容を理解している。	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
間違いを恐れず、自分のおもいを表現している。	83.3%	87.5%	16.7%	12.5%
課題を解決するため、粘り強く取り組んでいる。	94.4%	100.0%	5.6%	0.0%
お互いの良さを認め合い、思いやりの気持ちをもって行動している。	94.4%	100.0%	5.6%	0.0%
自分から元気にあいさつをしている。	88.9%	↓ 68.8%	11.1%	31.2%
学校のきまりや社会のきまりを守っている。	94.4%	93.8%	5.6%	6.2%
外で元気に遊んでいる。	94.4%	↓ 75.0%	5.6%	25.0%
健康や安全に気をつけて生活している。	88.9%	75.0%	11.1%	25.0%
GIGA端末の操作方法やGIGA端末を使った学習に慣れてきている。		93.8%		6.2%

	◎+○		□+△	
	第1回	第2回	第1回	第2回
おたよりやホームページなどで子どもの様子や学校の取組が伝わっている。	88.9%	↓ 68.8%	11.1%	31.2%
学校と家庭が子どものことを相談できている。	94.4%	93.8%	5.6%	6.2%
子どもが基本的な生活習慣を身につけている。	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
子どもが家庭学習や読書の習慣を身につけていている。	94.4%	93.8%	5.6%	6.2%

＜学校・家庭・地域について＞

『学校と家庭が子どものことを相談できているか』については、90%近くの方が相談できていると回答されています。今後も、子どもたちのよりよい成長のために、個人懇談会や希望制相談会の際はもちろんですが、日々の取組の中で感じる成果や課題を共有していくように、学校と家庭が密に連絡を取り合っていかなければと思います。

また、お便りやホームページ等で学校の取組ができる限りお伝えし、子どもたちの成長をともに見守っていただけるように、努力を続けていきたいと考えています。

◆結果と改善策◆

＜学習について＞

保護者アンケートの結果を見ると、第1回アンケートから向上している項目もあり、全体的には衣笠小学校の取組について肯定的に受け止めていただいていることがわかります。

『学習意欲』の面では、めあてをもって課題に対して向き合うことが達成できていると約85%の保護者が回答していただいている。しかし、家庭学習や読書の習慣については達成率が約75%となっています。前回のジョイントプログラムのアンケート結果からも、子どもたちの家庭での読書時間は短いことがわかりました。放課後の時間も、習い事等で忙しくしている子どもも多いのかと思いますが、限られた時間をどのように活用していくのかを考えることは、大人になっても必要な力だと思います。学校と家庭での学習がうまく連携していけるように、家庭学習の在り方についても今後検討していきたいです。

また、『表現』の面では20%弱の保護者が達成できていないと回答されています。児童アンケートの結果でも高学年では低い達成率となっていますので、来年度への課題として、引き続き、安心して話せる雰囲気作りや意欲的に考え、伝えたいと思えるような問いかけの工夫などに、取り組んでいきたいと思います。

＜生活面について＞

前期と同様に、ほとんどのご家庭が『楽しく学校生活をすごしている』と回答されています。児童の結果もふまえ、全体としては楽しく学校生活を過ごしていることは学校としては一番嬉しく思います。しかし、達成できていないと感じている方もおられるので、今後も一人一人の様子をしっかりと見取り、学校生活の中で困りや不安を抱えている児童に対しては、家庭とも連携して課題を共有し、細やかな指導・支援をしていけるようにしていきたいと考えます。

『あいさつ』については、子どもたちの評価とのずれを感じます。あいさつをすると返す子どもは年々増えてきていますが、『自分から』となるとまだまだ少ないです。あいさつはコミュニケーションの第一歩として大切なことです。これからも大人がお手本となり、積極的にあいさつの声をかけ、家庭や学校でのあいさつを習慣化していくことで、だれに対しても自分から進んであいさつができる子を育てていきたいです。

